Kirishima City Public Relations, Japan

霧島

広報きりしま

11

November 2026

VOL.462



特集 Special Feature

まちの家計簿

霧島市の財政事情を公表します

まちの家計簿



皆さんは給料などの入ってくるお金と、食費・光熱水費・教育費などの出ていくお金を計算しながら家計をやりくりしていると思います。

同じように霧島市でも、1年間にいくらお金が入ってくるか（歳入）と、どの仕事にいくらお金を使うか（歳出）を見積もり、計画を立てて市政を運営しています。このようなお金の計画を見積もったものを「予算」、予算に基づいてやりくりした結果を「決算」といいます。

市では条例に基づき毎年11月に、前年度決算と現年度の財政事情を公表しています。

令和7年度の一般会計の決算は、市クリーンセンターをはじめとする大規模な建設事業や豪雨災害による被災者支援と災害復旧などで、歳入が前年度に対して18・8㌽増の総額948億1196万円、歳出が前年度に対して17・0㌽増の総額889億4225万円となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は58億6971万円の黒字、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額（決算剰余金）は14億8385万円の黒字となりました。

決算剰余金は法令に基づき、翌年度以降に積み立てなどを行うほか、各種事業の財源として活用します。

一般会計で管理する財産には土地・建物のほか、貯金に当たる「基金」があります。年度間の財源調整や特定の目的のための資金として積み立てています。

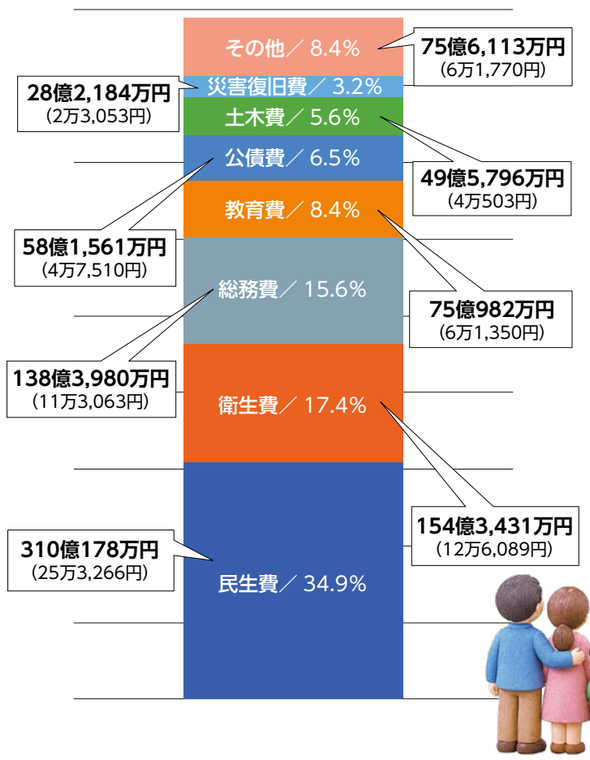
年度間の財源調整には、借金である「市債」を発行する方法もあります。長期間利用する施設建設のため、次世代にも費用を負担してもらうような場合に有効な手段ですが、後の返済が大きな負担とならないよう計画的な発行に努めています。



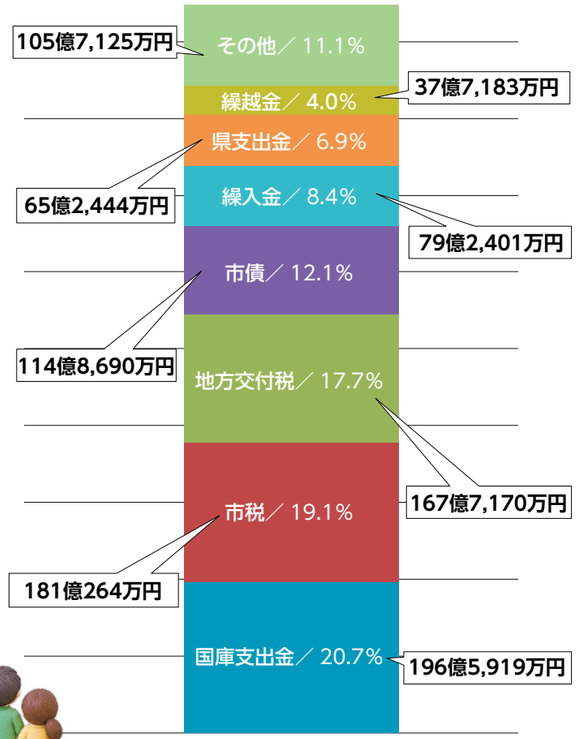
令和7年度 一般会計の決算

歳出 889億4,225万円

（ ）内は市民一人当たりの金額



歳入 948億1,196万円



用語説明（歳入）

国庫支出金	市が行う特定の事業に対して、国から交付されたお金
市税	市民税や固定資産税など市に納められたお金
地方交付税	地方公共団体が等しく行政サービスを提供できるよう、一定の基準により国から自治体に配分されたお金
市債	市が行う公共事業などの財源として、財政負担の平準化および世代間の負担の公平などを図るため、国などから借りたお金
繰入金	基金（市の貯金）や特別会計などから繰り入れたお金
県支出金	市が行う特定の事業に対して、県から交付されたお金
繰越金	前年度から繰り越されたお金
その他	地方消費税交付金、使用料及び手数料、諸収入、地方譲与税、分担金及び負担金、財産収入、寄附金として納められたお金など

用語説明（歳出）

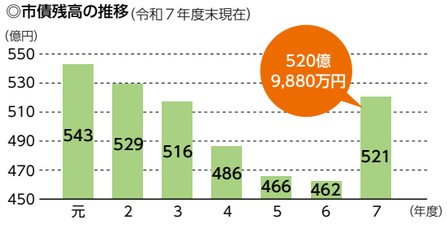
民生費	高齢者や障がい者、児童の福祉推進などに使われたお金
衛生費	ごみ、し尿の処理や健康増進事業などに使われたお金
総務費	総務人事管理、財産管理、企画調整、地域振興、税務事務などに使われたお金
教育費	公立学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進などに使われたお金
公債費	これまでに公共事業などの財源として借り入れた借金（市債）の返済に使われたお金
土木費	道路や公園、公営住宅などの整備に使われたお金
災害復旧費	災害による被害の復旧に使われたお金
その他	消防費、農林水産業費、諸支出金、商工費、議会費、労働費に使われたお金

◎**財産の状況**（令和8年3月31日現在）

区分		現在高
土地		3,653ha
（うち市有林）		（2,008ha）
建物		906,437㎡
基金	計	244億1,784万円
基金 内訳	財政調整基金	27億8,414万円
基金 内訳	減債基金	30億4,814万円
基金 内訳	特定建設事業基金	54億9,784万円
基金 内訳	その他の基金	130億8,772万円
有価証券		2億4,150万円

（特別会計含む）

◎**市債残高の推移**（令和7年度末現在）



令和８年度上半期（９月30日現在）の財政状況

ここでは今年度上半期の財政状況をお知らせします。
一般会計予算現額792億2,667万円に対し、収入率が49.7%、執行率が39.4%となっています。

◎一般会計（歳入）

	予算現額	収入済額	予算構成比	収入率
市　税	172億6,550万円	117億6,114万円	21.8%	68.1%
国庫支出金	170億2,353万円	48億3,792万円	21.5%	28.4%
地方交付税	133億　円	108億3,921万円	16.8%	81.5%
県支出金	74億8,065万円	11億5,459万円	9.4%	15.4%
繰入金	56億7,522万円	5億　200万円	7.2%	8.8%
繰越金	46億4,651万円	58億6,971万円	5.9%	126.3%
市　債	44億6,070万円	0円	5.6%	0.0%
その他	93億7,456万円	43億8,143万円	11.8%	46.7%
歳入合計	792億2,667万円	393億4,600万円	100.0%	49.7%

◎一般会計（歳出）

	予算現額	支出済額	予算構成比	執行率
民生費	317億1,958万円	133億1,764万円	40.0%	42.0%
総務費	88億6,858万円	26億2,067万円	11.2%	29.6%
教育費	79億5,185万円	26億3,189万円	10.0%	33.1%
公債費	66億3,769万円	31億8,097万円	8.4%	47.9%
災害復旧費	62億8,393万円	19億5,361万円	7.9%	31.1%
土木費	49億5,574万円	13億8,262万円	6.3%	27.9%
衛生費	39億8,137万円	13億4,749万円	5.0%	33.8%
その他	88億2,793万円	47億5,896万円	11.2%	53.9%
歳出合計	792億2,667万円	311億9,385万円	100.0%	39.4%

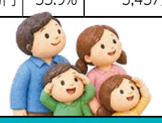
◎特別会計

会計名	予算現額	歳入 収入済額	歳入 収入率	歳出 支出済額	歳出 執行率
国民健康保険	143億7,767万円	57億6,230万円	40.1%	54億3,834万円	37.8%
後期高齢者医療	23億8,225万円	7億5,790万円	31.8%	7億3,493万円	30.9%
介護保険	117億2,778万円	50億7,104万円	43.2%	46億9,278万円	40.0%
交通災害共済	1,820万円	2,625万円	144.2%	149万円	8.2%
温泉供給	1億1,480万円	3,896万円	33.9%	3,437万円	29.9%

◎財産と市債の状況　（企業会計を除く）

区分		現在高	一人当たり現在高
土地		3,653ha	0.030ha
（うち市有林）		2,008ha	0.016ha
建物		906,234㎡	7㎡
基金		297億9,078万円	244,546円
内訳	積立基金	262億2,833万円	215,302円
	その他の基金	35億6,245万円	29,243円
有価証券		2億4,150万円	1,982円
市債		491億7,177万円	403,640円

※一人当たり現在高は、同日現在の住民基本台帳人口121,821人で除して算出したものです。



◎企業会計

会計名		収益的収入・支出 収入	収入率	支出	執行率	資本的収入・支出 収入	収入率	支出	執行率
水道事業	予算額	26億　863万円	43.4%	20億2,274万円	19.9%	11億5,949万円	－	55億8,780万円	34.8%
	収入済額または執行済額	11億3,154万円		4億　169万円		0円		19億4,582万円	
工業用水道事業	予算額	2,823万円	13.6%	2,823万円	3.7%	7,120万円	－	9,694万円	10.1%
	収入済額または執行済額	384万円		104万円		0円		980万円	
下水道事業	予算額	14億6,294万円	55.4%	12億9,612万円	14.5%	29億4,526万円	5.1%	33億3,326万円	17.0%
	収入済額または執行済額	8億　994万円		1億8,749万円		1億4,906万円		5億6,832万円	
病院事業	予算額	93億3,041万円	50.2%	103億　870万円	36.2%	8億8,214万円	36.4%	11億9,083万円	39.1%
	収入済額または執行済額	46億8,412万円		37億3,615万円		3億2,124万円		4億6,529万円	

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金、利益剰余金などで補っています。



霧島市では、年度ごとに「まちの家計」の収支を保ちながら、将来にわたる持続的な財政運営の構築の実現に向け取り組んできました。

今後も限られた財源を有効活用するために、既にある事業の効果や効率性などを常に検証した上で、柔軟に見直しを図りながら、より質の高い行政サービスにつなげていきます。

これからも市民の皆さんが安心して暮らすことができるよう、身の丈に合った健全な財政運営に努めていきます。 問＝財政課　☎(64)0917

過去の財政事情はホームページに掲載しています。

持続可能な財政運営のために

令和7年度 特別・企業会計の決算



霧島市には、五つの特別会計と四つの企業会計があります。決算状況は表のとおりです。

◎特別会計

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	138億　886万円	136億3,108万円	1億7,778万円
後期高齢者医療	20億1,353万円	20億　496万円	857万円
介護保険	117億9,517万円	113億8,725万円	4億　792万円
交通災害共済	3,529万円	1,252万円	2,277万円
温泉供給	1億1,127万円	1億　567万円	560万円
計	277億6,412万円	271億4,148万円	6億2,264万円

◎企業会計

会計名	収益的収入・支出 収入	収益的収入・支出 支出	資本的収入・支出 収入	資本的収入・支出 支出
水道事業	24億8,235万円	18億1,809万円	14億6,609万円	19億2,049万円
工業用水道事業	3,094万円	2,650万円	0円	2,249万円
下水道事業	14億1,180万円	11億1,233万円	22億　308万円	25億　937万円
病院事業	90億6,742万円	101億5,208万円	11億8,053万円	14億9,531万円
計	129億9,251万円	131億　900万円	48億4,970万円	59億4,766万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金、利益剰余金などで補っています。

用語説明　**収益的収入・支出**／企業の経営活動に伴って発生する収益と費用（料金収入、人件費など）
資本的収入・支出／将来の経営活動に備えて行う建設改良などに関する費用とその財源となる収入

「市のお金が足りているか」「借金をし過ぎていないか」など、市の財政が健全かどうかを判断する物差しとして、各種指標（下表）があります。

例えば、削減が難しい義務的経費などの経常的な支出（固定的に支出されるお金）が、市税など経常的な収入（毎年度継続的に収入が見込まれるお金）に占める割合を示す「経常収支比率」は、前年度と比べて1・1ポイント上昇し、88・3ポイントとなりました。

国が法で定めている「健全化判断比率」関係では、財政規模に占める借入金返済額の割合を示す「実質公債費比率」は前年度と同じ5・3ポイントとなりました。一般会計と企業会計を含む全会計の実質赤字額に関する比率や、将来の実質的な財政負担の大きさを示す比率などはいずれも、国が健全化を促す基準を下回っており、本市の財政の健全性は保たれています。



◎主な指数など
（決算統計、健全化法）

	指数など	令和7年度	令和6年度	令和7年度全国平均（速報値）
	❶ 財政力指数	0.55	0.55	0.48
	❷ 経常収支比率	88.3%	87.2%	93.3%
健全化判断比率	❸ 実質赤字比率	－	－	－
	❹ 連結実質赤字比率	－	－	－
	❺ 実質公債費比率	5.3%	5.3%	5.5%
	❻ 将来負担比率	－	－	－
	❼ 資金不足比率	－	－	－

※「－」は、③④では赤字額がないこと、⑥では充当可能財源が将来負担額を上回ること、⑦では資金不足額がないことにより、比率が表示されないことを表します。

用語説明

❶ 財政力指数　地方交付税法に基づき算出した支出に対する収入の割合を指標化したもの（３年間の平均値）。一般的に「１」に近いほど、さらに「１」を超えるほど財政力が強いとされる。

❷ 経常収支比率　義務的経費など、削減が難しい経費がどの程度あるか指標化したもの。比率が低いほど、お金の使い道に自由度があるとされる。

❸ 実質赤字比率　一般会計などの財政規模に対する実質赤字額の比率。（早期健全化基準：11.54%）

❹ 連結実質赤字比率　財政規模に対する実質赤字額と資金不足額の合計の比率。（早期健全化基準：16.54%）

❺ 実質公債費比率　財政規模に対する借入金返済額などの比率（３年間の平均値）。（早期健全化基準：25%）

❻ 将来負担比率　一般会計などの借入金（市債）や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高が、財政規模に占める比率。（早期健全化基準：350%）

❼ 資金不足比率　公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率（霧島市の公営企業会計：温泉供給、水道事業、工業用水道事業、下水道事業、病院事業）。（経営健全化基準：20%）

第二次霧島市総合計画に基づいて

霧島市では、総合計画に基づき、まちづくりを進めています。市の将来像は「人にやさしく　人をはぐくむ　一人ひとりが輝きにぎわう　多機能都市」。
これを実現するために六つの政策を設定しています。今回は令和7年度に実施した事業の 一部を紹介します。

※事業費は千の位を切り上げています。

やさしさ　誰もが支えあいながら 生き生きと暮らせるまちづくり

本市では多様な立場の地域住民が役割を分担し、支え合いながら自分らしく活躍できるコミュニティを育成し、公的な福祉サービスと融合した、地域における包括的な支援体制の構築を推進しています。活力ある地域社会を築いていくために、ライフステージや個人の健康状態に合わせた健康づくり、病気の予防を支援するとともに、市立医師会医療センターの機能拡充など、保健・医療体制の充実を図っています。

妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援によって、誰もが安心して子どもを産むことができ、子育ての幸せや楽しさを実感できる環境を整備しています。共生社会の実現に向け、高齢者や障がい者（児）の支援を充実させ、誰もが支え合いながら生き生きと暮らせるまちづくりを目指しています。

事業名	事業内容	事業費
(仮称)霧島市総合保健センター整備事業	子育て支援や健康づくりの拠点として、関連する機能を集約・複合化した霧島市総合保健センターを整備	6億9,262万円
産後支援事業	出産後の母親に対して、健診や心身のケア、育児サポートなどを行うことで、産後も安心して子育てができる支援体制を確保する	3,512万円
基幹相談支援センター運営事業	身体・知的・精神・発達障害のある人と障がい児、難病患者並びにその家族や関係者に対する総合的な相談支援をはじめ、支援困難事例に対する専門的な相談支援などを実施	2,055万円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	心身機能の維持・向上を図るため、運動体操サロンを実施。運動や栄養、口腔ケアなどの講話を行い、セルフケア習得や地域活動への参加を促す	504万円



市立医師会医療センター運営事業
事業内容／新病院開院から1年が経過し、さらに充実した質の高い医療サービスを提供できる環境を整備　**事業費**／14億2,858万円





INTERVIEW

運動体操サロンの利用者

重久 淳一さん(73)・
重久 睦さん(71)　隼人町在住

夫婦で一緒に、楽しく体力づくり

脳梗塞の経験をきっかけに、体を動かさなければと運動を始めました。最初は体操についていくのがやっとでしたが、続けるうちに体力が付き、発症時は15kgほどだった握力が、今では36kgまで回復。以前よりスムーズに歩けるようになりました。妻とは別行動も多いですが、この教室だけは一緒に通っています。1人では続かなかったかもしれませんが、2人なら頑張れます。難しい、きついと思うことはなく、楽しみながら続けるうちに結果がついてくるのがうれしいですね。これからも夫婦で続けていきたいです。

にぎわい　産業の活力があふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり

南九州の交通の要衝である本市の特性を生かして、観光振興など多角的な視点から、国内外から多くの人が訪れ、人々が行き交うまちづくりを目指しています。

商工業では創業しやすい環境の整備や地場産業の競争力強化を図るとともに、社会経済の環境や需要の変化に対応した企業誘致を進めることで働く場を確保し、若者が地元で働ける環境の整備に取り組んでいます。農林水産業では経営基盤を強化し、担い手を確保・育成することで強い産業を築くとともに、地域の特性を生かした6次産業化・ブランド化の推進で付加価値の向上や、地産地消・地産外消を図っています。

事業名	事業内容	事業費
新規就農者育成総合対策事業	次世代の農業者を確保するため、新規就農者が就農直後の経営確立に必要とする資金を交付し、経営の安定を支援	3,835万円
観光バス運行事業	観光客の交通手段の確保のため、霧島連山周遊バス、妙見路線バス、霧島神宮アクセスバスを運行	3,690万円
★中小零細企業ビジネス展開支援事業	市内中小企業者などの新たな市場への販路開拓やデジタル化といった生産性向上の取り組みに対する支援(補助件数104件、補助額1,604万円)	1,687万円

★の事業は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業



コミュニティバス等運行事業
事業内容／交通空白・不便地域の市民の交通移動手段を確保するために、ふれあいバス、デマンド交通、はやと循環ワゴンときりしまMワゴンを運行
事業費／1億961万円

くらし　みどりあふれる快適で 暮らし続けたいまちづくり

本市は風光明媚（めいび）な自然に加え、広域的な交通網が整備された、利便性の高い都市機能を持っています。この特性を生かし、道路や住宅、超高速ブロードバンドを整備し、生活基盤のさらなる充実を図っています。ごみの減量・資源化や環境美化活動などによって環境負荷の軽減と自然環境の保全を進め、将来にわたって都市と自然との調和を持続発展させていきます。

誰もが安全で安心な生活が送れるように、災害に強い防災基盤の整備や救急・救助体制の充実、交通安全・防犯対策や健全な消費生活の推進に取り組んでいます。

地域で助け合える仕組みを構築し、関係機関との連携によって防災力・防犯力を高め、快適で暮らし続けたいまちづくりを推進しています。

事業名	事業内容	事業費
(仮称)霧島市クリーンセンター整備・運営事業	霧島市クリーンセンターの新設	106億5,964万円
治水対策事業（下水道事業による浸水対策）	豪雨による浸水被害の軽減を図るため、日当山地区第1調整池、日当山地区(姫城2号)排水機場、姫城地区排水路(圧力管)の整備を継続実施	(令和７年度事業費) 12億2,804万円
市見舞金支給事業	令和７年８月の豪雨で住家などに被害を受けた被災世帯などを対象に、市独自の見舞金を支給（事業費は令和８年９月までの総支給額）	1億8,665万円
公園改修事業	丸岡公園整備、城山・正覚寺・町後公園の遊具更新	1億2,696万円
森林経営管理事業（森林環境譲与税）	森林が持つ公益的機能を持続的に発揮させるため、森林経営管理に伴う意向調査、森林整備と伐採地の巡視活動などを実施	2,489万円



災害廃棄物処理事業
事業内容／令和7年8月の豪雨で生じた災害廃棄物の収集・運搬と処分を実施　**事業費**／3億3,554万円

はぐくみ 社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり

学校を取り巻く環境は、不登校や特別な配慮を要する児童・生徒への対応など複雑・多様化しており、家庭や地域を取り巻く社会環境も大きく変化しています。

学校、家庭、地域社会、企業などと連携しながら、特色ある開かれた学校づくりを進めるとともに、自他の生命を尊重する教育を推進し、安全で安心して学べる教育環境の整備に取り組んでいます。

本市特有の文化の継承・創造に努めながら、誰もが生きがいを持って健全に過ごせるように、学習環境の整備とそれぞれの世代に応じた学習情報の提供に努めています。

事業名	事業内容	事業費
小学校学校施設整備事業 中学校学校施設整備事業	経年劣化により老朽化が著しい建物の長寿命化改良工事などを実施（国分北小、溝辺小、高千穂小、隼人中）	9億7,519万円
中学校ICT環境整備事業	生徒の学びを保障できる環境を整備するため、ＧＩＧＡスクール構想第２期に伴う1人1台端末の更新を実施	1,711万円
水泳授業プール 共同利用モデル事業	老朽化プールを持つ学校を中心に、拠点校や公営プールを活用した水泳授業のモデル事業を計5校で実施。専門指導員を派遣して安全な受講体制を整え、子どもたちの健やかな体づくりと泳力向上に努める	300万円



霧島市民会館管理運営事業
事業内容／国分ハウジングホールの大規模改修工事　**事業費**／15億2,933万円

きょうどう 市民とつくる協働と連携のまちづくり

企業やＮＰＯ、地区自治公民館など、さまざまな主体と連携することで市民主体のまちづくりを展開するとともに、国内外の姉妹都市などとの交流を通じて相互理解を深め、国際的に活躍できる人材の育成を図っています。

人口が減少する中、地域を元気にする人材の育成や移住・定住の促進、交流人口の拡大などに取り組み、活力ある地域づくりを推進しています。広域行政の推進と企業や学術・金融機関などとの積極的な連携を図り、本市のブランド力を高めるシティプロモーションと連動した戦略的かつ施策を超えた取り組みの強化を図っています。

事業名	事業内容	事業費
地区活性化支援事業	地区自治公民館や自治会が取り組む、地域の伝統行事や交流活動、健康づくり、環境美化など、地域の活性化につながる活動を支援（637件）	1,855万円
移住定住促進補助事業	中山間地域の活性化や空き家の有効活用を図るため、移住者に補助金を交付（市外からの転入47世帯117人、市街地からの転居７世帯16人）	1,421万円



霧島ジオパーク推進事業
事業内容／地域の持続可能な発展を目指し、関係機関や民間団体と連携しながら、地球遺産（地形・地質、文化、自然）を保全し、教育や観光への活用、防災への取り組みを推進
事業費／179万円

まちづくりは市民が主役



今回は令和７年度に実施した事務事業について、「第二次霧島市総合計画」（以下「総合計画」）の六つの政策に沿って、その一部を紹介しました。

■霧島市の行政経営

総合計画は霧島市の全ての計画の最上位に位置し、会社に見立てると「経営方針」に当たります。

総合計画の進行管理に当たっては、民間企業などで使われている目標管理の手法を取り入れた「行政評価」を活用しています。

行政評価では限られた財源を有効に活用するために、施策や事務事業の目的・目標に対して取り組んだ事業の成果を分析・検証します。目標が達成されていない場合は、何が原因なのかを分析して事務事業を見直し、改善策を次年度以降に反映させていきます。

総合計画は「まちづくり」のための「台本」であり、その主役は皆さんです。「このまちに住んで良かった」と実感できるようなまちをつくるために、市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

問＝**企画政策課　☎(64)0914**

しんらい 信頼される行政経営によるまちづくり

少子高齢化や人口減少により、市税収入など行政運営のための資源の確保が不透明な中、社会保障関係経費や公共施設の維持・管理に係る費用負担の増加などで、本市を取り巻く財政状況は厳しさを増しています。ますます増える行政需要に的確に対応するため、限られた財源などの資源を効果的で効率的に生かす行政運営が求められています。

市民の需要を的確に把握し、行政情報をより分かりやすく伝えることで、サービス向上や市民と行政間の情報・意識の共有を図っています。業務改善と人材育成に努め、経営の視点に立った行政運営を進めます。また、持続可能な財政運営を目指し、経費の見直しや公共施設保有量の適正化による経費削減、市債残高の縮減、基金確保などに取り組んでいます。

事業名	事業内容	事業費
企業版ふるさと納税推進事業	令和７年８月大雨災害復興支援プロジェクトを立ち上げて寄附を呼びかけたほか、マッチング支援業者1社と新たに契約を締結するなど、寄附獲得に努めた。寄附金は、被災者の復旧支援や移住定住促進事業などに活用した（実績42件、2,110万円）	99万円

事業名	事業成果
ふるさと納税促進事業	霧島市を応援する方々からの寄附（56,905件、15億293万円）により歳入を確保し、市内で生産・加工などされた産品を返礼品として取り扱うことで地場産業の振興を図った
関平鉱泉販売・管理運営事業	市制施行20周年を記念したボトルの製造・販売、首都圏などの各種イベントへの積極的な参加、大相撲三月場所への懸賞旗の掲出など、販売促進に取り組んだ（令和７年度売上：4億2,254万円）



公共施設照明LED・再生可能エネルギー設備等整備管理事業
事業成果／公共施設におけるゼロカーボンシティの取り組みの一つとして、照明LED化を年次的に実施し、脱炭素とコスト削減を推進

INTERVIEW

人の温かさに包まれ、伸び伸び子育てできる霧島の暮らし





移住定住促進補助事業の利用者
弓掛 彩乃さん(26)溝辺町在住

東京では、子どもを連れて電車や自転車で移動することが多く、大変でした。そこで、伸び伸びと子育てできる環境を求めて霧島市に移住し、今は車で自分たちのペースで移動でき、気持ちにも余裕ができました。知り合いのいない土地でなじめるか不安でしたが、近所の方が野菜をおすそ分けしてくれたり、職場でも優しく接してもらったりと、人の温かさを感じています。温泉がたくさんあり、ご飯もおいしい霧島で、家庭菜園などを楽しみながら暮らしています。

市制施行20周年記念事業（主な事業）

令和７年11月、霧島市は市制施行20周年を迎えました。節目の年に、市民とともに歩みを祝い、まちの魅力を再発見するさまざまな記念事業を実施しました。



NHKのど自慢
事業内容／予選会と本選を国分ハウジングホールで開催し、予選会から勝ち抜いた20組が歌声を披露。会場は満員で、全国放送を通じて市のPRにもつながった（本選：令和7年6月1日実施）

事業名	事業成果
きりしま農林水産フェス	姶良中央家畜市場で、本市の農林水産物や特産品の販売、バーベキュー大会を開催し、約3,000人が来場（令和７年10月26日実施）
きりしまっ子木育事業	市内77の保育園などに木育おもちゃを、市こどもセンターと市こども館に木のたまごプールを贈呈
首都圏アンテナショップ運営事業	竹子（たかざ）っ好調会が東京都大田区に開設したアンテナショップ「じゃっど☆ラボ」を、市の公式アンテナショップとしてリニューアルオープン

事業名	事業成果
公園施設無料開放事業	城山公園と丸岡公園のゴーカートや観覧車などを１日限定で無料開放し、約3,500人が利用（令和７年11月16日実施）
各地区花火大会補助	７月から11月に開かれた各地区の夏祭りなどへ、20周年記念の花火経費として一律10万円を上乗せ補助
ふるさとの記憶写真展	市の歩みやまちの風景を写真で振り返る巡回展をイオン隼人国分店や各庁舎（隼人市民サービスセンター除く）で開催（令和７年９月３日～11月６日実施）



家庭で楽しむ給食通信

料理のポイント　春雨を水戻ししておくことで火が通りやすく時短に。具材の食感を生かすため、煮込み過ぎには気をつけましょう。キャベツを白菜に代えたり、タケノコやシイタケを入れてもおいしいです。

市では、食育の生きた教材となる学校給食を通して、食に関する正しい知識や食文化の継承、自然の恵みなどを学ぶ取り組みを進めています。このコーナーでは、給食メニューをレシピとともに紹介します。

RECIPE タイピーエン

1人分 228kcal

国分中学校（単独調理場）
国分清水1-16-14 ☎(46)0053
・食数：540食

熊本のご当地グルメとしても有名



材料（4人分）

豚肉	120g	おろししょうが	小さじ1
料理酒	小さじ1	もやし	100g
乾燥きくらげ	4g	鶏ガラスープ	210g
春雨	40g	調味料 薄口しょうゆ	大さじ1
ニンジン	80g	調味料 料理酒	大さじ1
キャベツ	150g	うずらの卵	120g
葉ネギ	8g	塩	ひとつまみ
ごま油	大さじ1	こしょう	適量
シーフードミックス	90g		

作り方

① 豚肉は一口大に切って料理酒をもみ込み、乾燥きくらげと春雨は水戻しをする。
② ニンジンは短冊切り、キャベツは色紙切り、葉ネギは小口切りにする。
③ ごま油で豚肉、シーフードミックス、おろししょうが、きくらげ、ニンジンを炒める。
④ キャベツ、もやしを加えて炒めたあと、鶏ガラスープを加えて沸騰させる。
⑤ ④に調味料、うずらの卵、春雨を入れる。
⑥ ⑤に葉ネギを加え、塩、こしょうで味を調える。

国分中学校3年4組の給食風景



Topic of kirishima city

まちの話題

市ホームページに掲載している「まちの話題」にも、市内の出来事を紹介していますのでご覧ください。



九州大会で地元鹿児島高専が奮闘 悔しさを胸に全国での活躍誓う

「全国高等専門学校ロボットコンテスト」の九州沖縄地区大会が10月４日、牧園町のユピテルアリーナ霧島で開催されました。鹿児島高専からA・Bチームが出場し、Bチームの「ふわふわ桜島団」は特別賞を受賞。Aチームの「天翔（あまかける）」はアイデア賞を受賞し、全国大会への推薦が決まりました。情報工学科４年の木原健心さんは「１試合目は練習の成果を出せたが、２試合目は焦りが出て負けてしまった。全国大会ではこの悔しさを晴らしたい」と意気込みました。

将来の夢につながる職業体験



さまざまな職業の体験を通して仕事に興味を持ってもらう「国分小しごと村」が９月18日、国分小学校で開催。同校４年生の児童らが参加し、市内11企業の仕事に触れ、将来への夢を膨らませました。

備えの大切さを再認識しよう



昨年の豪雨災害を教訓に防災の大切さを知ってもらおうと９月27日、霧島青年会議所が姶良中央家畜市場でふるさと復興祭を開催。防災の基本を学べるクイズ大会などがあり、にぎわいを見せました。

伝統ある落語を体験して



本県出身の女性落語家・三遊亭あら馬さんを招いて９月28日、牧之原中学校で落語体験を開催。生徒たちは実際にステージへ上がり落語指導を受けるなど、会場はたくさんの笑い声に包まれました。

霧島の恵みを、韓国料理で



霧島の豊かな自然が育む本市の食材を、韓国料理のエッセンスで仕立てた「霧島市×韓国フェア」が10月１日、シェラトン鹿児島で開催。スイーツも堪能できる同フェアは、11月末まで楽しめます。

Trip to Kirishima Geopark

霧島ジオパークの旅 vol.24 ～山で幸せ、海で幸せ～

霧島山と錦江湾の魅力再発見

日本で最初の国立公園・霧島錦江湾国立公園がある霧島市。市内全域の自然や文化などは霧島ジオパークとして、日本ジオパークに認定されています。霧島山や錦江湾をはじめとする、魅力あふれるスポットを紹介します。



県内外から老若男女問わず多くの参拝客が訪れる鹿児島神宮。今回は、鹿児島神宮権禰宜の宮内伸広さんに、その魅力を聞きました。



鹿児島神宮権禰宜
宮内 伸広さん

歴史や文化が息づく 鹿児島神宮

龍の彫刻と天井画が美しい、国の重要文化財。裏手の神宮出口付近では貝塚も見ることができます。

雄大な桜島を南側に望む大きな社殿が鎮座する鹿児島神宮は、海幸・山幸神話のアマツヒダカヒコホホデミノミコトを祭っていて、境内は国の史跡に、本殿などは国の重要文化財に指定されています。また、各建物には絵画や彫刻など、豪華絢爛な装飾が施されており、参拝する時に見える龍の彫刻やさまざまな植物が描かれた天井画は、訪れる人を魅了します。

お宮参りや七五三、厄払いなど、人生の節目ごとに県内外から多くの人が訪れます。隣接する石體神社の境内に積まれた丸石をお守りとして持ち帰ると、安産の御利益がありますよ。

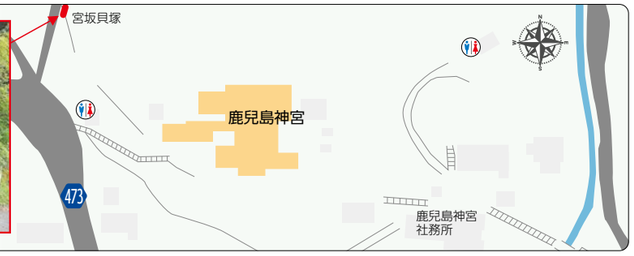
裏手にある宮坂貝塚は平成７年、神宮出口の車道を造った際に発見されました。ハマグリやカキなどの貝殻が出土しており、昔はこの周辺が海だったことが分かります。

歴史や文化、昔の人々の暮らしに触れられる鹿児島神宮。ぜひ、お越しください。

スポット情報

宮坂貝塚（地図の赤線部分）では、縄文時代などに人々が食べたカキやハマグリなどの貝殻が見られます。





vol.65

てくてくぱくぱく

育児を楽しもう

楽しい育児をサポートするコーナーです。子どもと一緒に出かけたい場所や育児に役立つ情報などを紹介します。

子どもとのんびり過ごせるサロン。

地域のサロン 溝辺子育てサロン「みぞべっこくらぶ」

参加料＝無料

溝辺町麓3391-102　溝辺コミュニティセンター　溝辺地区以外の人も利用できます。
圃＝溝辺総合支所地域振興課　☎(59)3115

開設時間：5・7・9・11・2月の原則第３土曜　午前10時～11時30分
対象：未就学児から小学校低学年までの子どもと保護者

スタッフから一言／児童委員や民生委員などが子どもの成長を見守りながら続けている、和気あいあいとしたサロンです。初めての人でもすぐになじめるような、温かい雰囲気を大切にしています。子育ての相談や息抜きに、ぜひ遊びに来てください。



読み聞かせで絵本の世界へ



人気のエプロンシアター



サロン後の交流会



紹介者
松田美沙希さん(40)　溝辺町在住
凌弥君(9)・到磨ちゃん(5)・鞘果ちゃん(3)

長男が通っていた陵南幼稚園の先生たちも参加すると聞き、５年ほど前から利用するようになりました。

季節の制作遊びやエプロンシアター、手品など趣向を凝らしたイベントがあり、子どもたちも毎回楽しみにしていて、参加するたびに親子の思い出が増えていきます。スタッフの皆さんが「こんなことができるようになったね」と、子どもたちの成長を温かく見守ってくれているのもうれしいですね。スタッフの皆さんに子育ての相談や世間話も気軽にできるので、私自身も支えられています。

広々とした溝辺コミュニティセンターは、子どもたちが思う存分遊べるのも魅力です。見晴らしも良く、晴れた日には開聞岳まで望めますよ。親子でのんびり過ごせる、お気に入りの場所です。

SMILE KIDS ３歳までの子どもを紹介します。11月生まれのみんな、ハッピーバースデー♪

吉直 凛音ちゃん 3歳 隼人

家族を笑顔にしてくれてありがとう❤
元気に育ってね！
保護者：理恵さん

満塩 絢斗ちゃん 2歳 隼人

やんちゃなまっ子長男！これからも元気にすくすくと❤
保護者：綾乃さん

小薗 周真ちゃん 3歳 福山

おしゃべり上手な周真くん！！すくすく大きくなってね❤
保護者：理智さん

村岡 暁ちゃん 2歳 隼人

もぜかー！目に入れても痛くないぞーー！
保護者：祐輔さん

投稿募集中！

12月号に掲載する子どもの写真を募集しています。下の二次元コードからご応募ください。応募多数の場合は抽選です。

●対象＝令和５年～７年の**12月生まれの子ども**（住民票が霧島市）
●応募期限＝11月24日(火)
圃＝秘書広報課　☎(64)0955

←応募はこちらから



感謝の思いを翼に乗せて

昨年8月、霧島市を襲った豪雨災害。土砂崩れや断水など深刻な被害を受けた本市には、全国から給水支援やボランティア活動など多くの支援が寄せられました。浸水被害が大きかった隼人町日当山地区に住む日当山中学校3年の中村輝斗（らいと）さんも、断水を経験した一人です。被災後、日常生活が戻る中で胸に残ったのは、霧島市を支えてくれた人たちへの深い感謝でした。

「断水時の給水や、車庫が浸水して発生したごみを片付ける時に、多くの人に助けてもらいました。今度は自分が災害支援を通じて誰かの力になり、感謝の気持ちを返したいと思いました」と振り返る中村さん。自分にできる災害支援を考える中で注目したのが、ドローンでした。「ドローンは、災害現場で広範囲の被害状況を把握し、救助や支援につなげられます。これなら自分にできる形で、人の役に立てると思いました」。中村さんはその可能性に魅力を感じ、今年7月、ドローンの操縦技術と防災の知識を生かして災害支援に当たる『ドローン減災士』の資格を霧島市民初、さらに全国最年少で取得しました。

資格取得後すぐ、熊本地震で被災した八代市のドローン調査に参加。昨年の豪雨で霧島市を支援してくれた同市へ、『今度は自分が力になりたい』と現場に向かいました。「写真で被害状況を見ていましたが、実際の光景は想像を超えるもので、言葉が出ませんでした。それでも自分にできることを考え、一つずつやりきろうと思いました」と話す中村さんが現場で意識したのは、冷静さと的確な判断でした。「災害現場では何が起こるか分かりません。そんな環境だからこそ、状況を詳しく観察して、最善の行動を考えました」。周囲の状況に目を配り、自分が今何をすべきなのか判断しながら中村さんは操縦者を支えました。

被災地での調査を経験し、ドローン減災士として、さらに力をつけたいという思いを強めた中村さん。資格取得後に知った『全国最年少』という記録は、その励みの一つです。「誇りに感じていて、やる気にもつながっています。ただ、年齢だけで注目されるのではなく、1人のドローン減災士として役に立てるよう、技術を磨いていきたいですね。霧島市で災害が起きても、救助や支援で活躍したいです」と力を込めます。

学校の職場体験で普通救命講習を受けたことをきっかけに、救急救命士にも興味を持つ中村さん。「将来の職業はまだ分からないけれど、誰かの力になれる人でありたい」。その思いを胸に、まずはドローン減災士として空から人を支える道を歩み始めています。

中村 輝斗（らいと）さん(14)
隼人町出身。受験勉強やドローン操縦の練習の合間に弾くピアノが息抜き。隼人町在住。

人の風景 THE SCENE Vol.214
霧島に生きる

※問＝問い合わせ先　申＝申込先

お知らせ

市議会を傍聴しませんか

・11月24日(火)本会議初日（開会、議案上程、提案説明）
・12月1日(火)本会議(質疑、議案処理、一般質問)
・12月2日(水)～4日(金)本会議（一般質問）
・12月23日(水)本会議最終日（委員長報告、採決、閉会）

※開会は午前10時。日程は変更になる場合があります。本会議はインターネットとケーブルテレビで生放送され、過去の一般質問はYouTubeで視聴できます。

◎問＝議会事務局☎(64)0922

市民公開講座

■ひきこもりへの基本的対応からVR・メタバースがひらく未来の支援まで：家族でも支援者になれる5つのステップ「ひ・き・こ・も・り」

家族も含めた地域全体がひきこもりについて正しく理解し、支援スキルを身に付けるための講演会です。（申し込み不要）

●日時＝11月22日(日)午前10時～正午
●場所＝国分ハウジングシビックホール
●講師＝加藤隆弘さん（北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野精神医学教室教授）
●受講料＝無料

◎問＝地域福祉課☎(55)4038

霧島国際音楽祭きりしま友の会記念コンサート

■きりしま 秋の音楽のひとトき

身近で気軽にクラシック音楽を楽しめる、プロの演奏者による手作りコンサートです。

●日時＝11月29日(日)午前11時30分～正午、午後1時30分～2時
●場所＝霧島神宮駅駅上広場
●鑑賞料＝無料
●出演者＝瀬戸口美希代さん（ソプラノ）、入来慶子さん（ピアノ）、松尾光祐さん（トロンボーン）、吉澤レイモンド武尊さん（サクソフォン）

◎問＝霧島国際音楽祭きりしま友の会（スポーツ・文化振興課内）☎(64)0710

国保の特定健診を受診していない人へ

今年度の特定健診未受診者を対象とした集団健診を実施します。かかりつけ医がない人や、5月から10月の受診期間中に特定健診を受けることができなかった人は、ぜひ受診しましょう。（要予約）

※各種人間ドックとの重複受診はできません。

●受診期間＝1月16日(土)～19日(火)
●場所＝市総合保健センター
●対象＝40歳以上75歳未満の国民健康保険加入者のうち特定健診未受診者
●受診料＝無料
●申込方法＝専用フォームからか電話
●申込期間
・専用フォーム＝11月23日(月・祝)午前9時～30日(月)午後5時
・電話＝12月1日(火)～11日(金)午前9時～午後3時（土日を除く）

※定員に達した場合は、申し込みを締め切ります。

※健診の結果、メタボリックシンドロームの可能性がある人には、生活習慣の改善をサポートする特定保健指導の案内が届きます。

専用フォームはこちら

◎問＝保険年金課☎(64)0886
◎申＝鹿児島厚生連病院健康管理センター☎0995(82)2002

みやまコンセール

■みやまスペシャル・コンサート 新春♪青春♪ショー

●日時＝1月17日(日)午後2時開演
●入場料＝一般2千円、3歳～学生千円（全席自由、当日券500円増し、3歳以上入場可）
●受付＝11月18日(水)から

◎問申＝みやまコンセール☎(78)8000

裁判員・検察審査員候補者に選ばれたら

裁判員は刑事裁判に参加し裁判官と共に判決内容を決め、検察審査員は検察官の不起訴処分が妥当かを審査します。

それぞれの候補者は、選挙権がある県民の中から無作為に選ばれます。

令和9年度の候補者に選ばれた人は、11月中旬ごろに「候補者名簿への記載のお知らせ」が届きますのでご協力ください。

◎問＝【裁判員】鹿児島地方裁判所刑事部☎099(808)3773、【検察審査員】鹿児島検察審査会事務局☎099(808)3719

ねんきんネットで簡単に年金記録を確認

11月30日は「年金の日」です。自分の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」を利用すると、パソコンやスマートフォンでいつでも自分の年金記録を確認でき、年金見込額の試算もできます。詳細は、日本年金機構ホームページをご覧ください。

◎問＝加治木年金事務所☎(62)3511

市内の事業所で働きませんか

■出前相談・求人説明会

溝辺・横川地区の事業所の担当者と気軽に情報交換できます。（服装自由、申し込み・履歴書不要）

●日時＝12月15日(火)午前10時～午後3時
●場所＝溝辺公民館（みそめ館）
●対象＝溝辺・横川地区の事業所に就職希望の人

◎問＝ハローワーク国分☎(40)6144

霧島・食の文化祭

「食べる」「生きる」「思いをつなぐ」をテーマに、郷土・家庭料理の展示や食育ワークショップを行います。

いっかけ（鶏の汁かけ飯）、そばずい（野菜とそばの煮込み汁）、みそがねなどの販売もあります。

●日時＝12月6日(日)午前10時～午後3時
●場所＝霧島公民館

霧島食育研究会のホームページはこちら

◎問＝霧島食育研究会【千葉】☎090(4982)8898

募集

国際交流員と交流しよう

■五感で巡る中国の美 ～神仙（しんせん）の祝福～

中国では、不老不死の力を得て俗世を超越した存在を神仙といいます。その物語や文化を学び、福カードに来年の願いを書きましょう。

●日時＝12月1日(火)午後6時30分～7時30分
●申込期限＝11月30日(月)

■北米北欧トーク ～編みハートを作ろう～

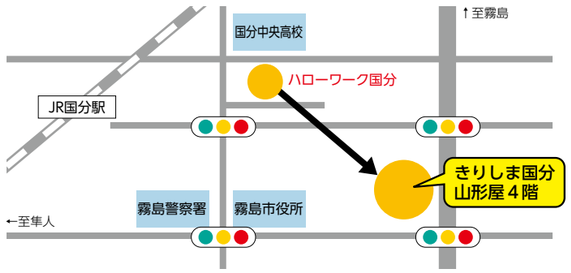
北欧の冬の文化を学び、フェルトで伝統的なハート形の飾り付けを作ります。

●日時＝12月8日(火)午後6時30分～7時30分
●申込期限＝12月7日(月)

【共通事項】
●場所＝国分公民館中研修室
●対象＝市民
●定員＝先着25人
●参加料＝無料
●申込方法＝電話か市ホームページから

◎問・申＝市民活動推進課☎(64)0924

ハローワーク国分が移転します

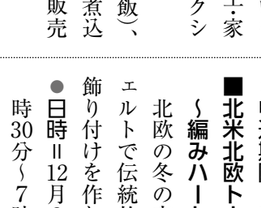


ハローワーク国分が、11月24日(火)にきりしま国分山形屋の4階へ移転します。また、イオン隼人国分店内の霧島わかものハローワークも統合し、わかものコーナーを新設します。

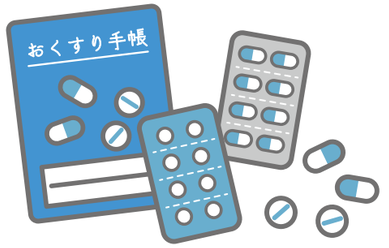
なお、移転に伴い、11月20日(金)は閉庁となりますのでご注意ください。

問＝ハローワーク国分　☎(45)5311

きりしま国分山形屋4階フロアイメージ図



お薬手帳を1冊にまとめて服薬管理を



多くの薬を服用しているために、副作用などの有害な症状が起きることをポリファーマシー（多剤併用）といいます。適切な服薬は病気の悪化防止、健康の維持向上に必要です。薬の種類が多いことが必ずしも不適切なわけではありませんが、種類が増えるほど飲み合わせによる副作用が起こりやすくなるため、薬を適切に管理・使用する必要があります。

■かかりつけ医などを持ちましょう

複数の医療機関から薬を処方されている場合は、お薬手帳を1冊にまとめ、かかりつけの医師や薬剤師に相談することで副作用の危険性を減らせます。病院で処方される薬だけでなく、OTC医薬品（処方箋なしに購入できる医薬品）や健康食品、サプリメントなどについてもアドバイスを受けましょう。

マイナ保険証を利用する際、本人の同意があれば、医療機関や薬局で服薬情報の共有ができます。

■健康を意識した生活を

自身の健康に責任を持ち、軽度な体の不調は自分で手当てすることをセルフメディケーションといいます。自発的な健康管理と病気の予防、医療費の適正化のために、適切な運動・睡眠・食事を心がけて体調管理を行い、セルフメディケーションに取り組みましょう。

問＝健康増進課　☎(42)1178、保険年金課　☎(64)0886

※問＝問い合わせ先　申＝申込先

メディアセンター主催講座

講座番号	講座名	日時	定員	受講料	申込期限（必着）
20	やさしいパソコン・ネット相談講座 ～その場で解決！～	12/22(火) 9:30～15:30	5人	500円	12/8(火)

●対象＝パソコン操作初心者　※申し込み多数の場合は抽選。
●申込方法＝【往復はがき】講座番号、講座名、住所、氏名、電話番号を記入し郵送、【FAX】講座番号、講座名、住所、氏名、電話・ファクス番号を記入し送信、【窓口】申込用紙に記入し、普通はがきと併せて提出、【インターネット】申し込みフォームから

申し込みフォームはこちら

◎問・申＝メディアセンター☎・FAX(64)0919

保留地を公売します

隼人駅東地区土地区画整理事業区域内の保留地を抽選で公売します。詳細は、問い合わせるか市ホームページをご覧ください。

●保留地＝隼人駅東口の南側（保留地から隼人駅東口までの距離は約400メートル）
●地番／地目／面積＝隼人町見次地内／商業地域／369・25平方メートル
●分譲価格＝1993万5千円
●申込方法＝抽選参加申込書を直接か郵送
●申込期間＝11月16日(月)～12月14日(月)必着
◎問・申＝区画整理課☎(64)0989

上級救命講習会

心肺蘇生法やAEDの取り扱い、応急手当法、搬送法を学びます。修了者には修了証を交付します。

●日時＝12月13日(日)午前8時30分～午後5時30分
●場所＝消防局大会議室
●対象＝市内に在住か通勤・通学する中学生以上
●定員＝先着20人
●受講料＝無料（別途、テキスト代2500円が必要）
●申込期限＝12月11日(金)
◎問・申＝消防局警防課☎(64)0432

そば打ち体験

●日時＝12月5日(土)午前9時～午後1時
●場所＝国分営農研修センター（国分広瀬2-20-2）
●対象＝市内在住で初めて参加する成人
●定員＝先着12人
●参加料＝500円
●必要な物＝エプロン、三角巾、マスク
●申込方法＝電話のみ
●受付＝11月24日(火)午前8時15分から

◎問＝市施設管理公社☎(64)0921

城山公園イベント

■そば打ち体験

年越し前にそばを打って、みんなで楽しく食べませんか。

●日時＝12月17日(木)午前9時30分～正午
●場所＝城山公園内ねんりん城山店
●定員＝先着15人
●参加料＝300円
●必要な物＝エプロン、三角巾、マスク
●申込期間＝11月20日(金)～12月10日(木)

■イルミネーション

展望台をツリーに見立ててイルミネーションを飾ります。

●期間＝12月1日(火)～1月4日(月)
●点灯時間＝午後5時～10時
◎問＝城山公園管理事務所☎(46)1561

桝志田武道館

●期間＝11月26日～12月24日（全て木曜・全4回）
●時間＝午前10時～11時
●対象＝成人（高校生を除く）
●定員＝先着14人（3人以上で実施）
●受講料＝2640円
◎問・申＝福山黒酢桝志田パーク☎(46)4398

第一工科大学公開講座

■来年の干支「未」をつくろう

●日時＝12月5日(土)午前10時～11時
●定員＝先着10人
●受講料＝500円
●申込期限＝11月28日(土)
◎問＝第一工科大学社会・地域連携センター☎(45)0640

申し込みはこちらから

第一幼児教育短期大学イベント

■こどもフェスティバル

運動遊びや音楽遊び、製作活動、ようたんレンジャーショーなどの催しがあります。

●日時＝12月5日(土)午前9時30分～正午
●対象＝小学校低学年以下とその保護者
●定員＝先着200人
●参加料＝無料
●申込方法＝第一幼児教育短期大学ホームページからか電話
●申込期限＝12月3日(木)
◎問・申＝第一幼児教育短期大学☎(47)2072

第一幼児教育短期大学ホームページはこちら

相談

定例行政相談

国の行政機関などに対する苦情、要望、相談事を聴き、その解決や実現を図ります。（相談無料、予約不要）

●日時／場所／連絡先
・12月7日(月)午前10時～正午／隼人市民サービスセンター第3会議室／隼人地域振興課☎(42)1112
・12月18日(金)午前10時～正午／溝辺総合支所小研修室／溝辺総合支所地域振興課☎(59)3115
◎問＝秘書広報課☎(64)0916

境界トラブル休日無料相談所

境界トラブルや筆界特定に関するお悩みなど、土地家屋調査士や弁護士、法務局職員が相談に応じます。（要予約）

●日時＝11月29日(日)午前10時～午後3時
●場所＝鹿児島地方法務局霧島支局
●申込期限＝11月27日(金)
◎問・申＝県土地家屋調査士会☎099(203)0160

行政書士による無料相談

遺言、相続、登記地目の変更や各種申請手続きなどについて、行政書士が相談に応じます。（予約不要）

●日時＝11月25日(水)午前10時～午後3時
●場所＝国分シビックセンター1階共通ロビー
◎問＝行政書士会霧島支部【赤木】☎080(6402)2984

錦江湾奥おでかけ情報

姶良市

あいらeスポーツフェス2026

年齢問わず、eスポーツゲームを通して交流できるイベントです。



詳細はこちら

●日時＝11月21日(土)午前10時～午後3時
●場所＝ビーラインスポーツパーク姶良(姶良市平松2392)
問＝姶良市企画政策課　☎0995(66)3107

鹿児島市

日本ジオパーク全国大会 桜島・錦江湾大会

ジオパークに関する講演のほか、会場周辺ではグルメなども楽しめます。



詳細はこちら

●日時＝11月20日(金)・21日(土)
●場所＝宝山ホール(鹿児島市山下町5-3)
問＝鹿児島市世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課　☎099(216)1313

垂水市

ワタナベエンターテインメント お笑いLIVE

自主文化事業として「ワタナベエンターテインメントお笑いLIVE」を開催します。



チケットの購入はこちらから

●日時＝11月22日(日)午後3時から(開場＝午後2時)
●場所＝垂水市文化会館(垂水市田神2750-1)
問＝垂水市社会教育課　☎0994(32)7551

※錦江湾奥会議は、錦江湾奥部に位置する鹿児島市、姶良市、垂水市、霧島市の4市が行政区を越えて連携し、地域活性化を図る取り組みです。

きりしまフォトコンテスト作品募集



（きりしま大賞）
雷神の舞　黒木 陽介



（エアポート大賞）
幻想のランディング　園田 美咲

■自由部門

霧島市の四季に富んだ自然風景、伝統行事、祭り、景色、産業、人々の暮らし、環境、ジオパークなどを撮影した写真を募集します。

■エアポート部門

飛行機、空港で働く人々、出会い、別れなど鹿児島空港の魅力を撮影した写真を募集します。

●応募規定＝令和7年1月1日から令和9年2月12日までに撮影した未発表の作品。規格はカラープリント四つ切り、ワイド四つ切り。被写体が人物の場合は本人の承諾を得たもの。組み写真、合成写真、著しく加工した作品は不可
●応募点数＝各部門1人5点以内
●出品料＝1点目1,000円、2点目以降1点につき500円、学生は無料（学生証の写しが必要）
●応募期間＝1月8日(金)～2月12日(金)必着
※入賞作品の著作権は撮影者に帰属しますが、市は撮影者に同意を得た上で、市の出版物・ホームページ・その他の刊行物に無償で掲載できるものとします。

市ホームページはこちら

問・申＝スポーツ・文化振興課　☎(64)0710

新刊紹介



かしこいねこと100にんのおうさま

ヒロミツ

自分と違うものを認められない王様は、ある日「みんなが自分と同じ世界」を体験します。そこで初めて気づいたこととは。違いを楽しむ心を育てる、ユーモアある1冊。



すごすぎる夜空の図鑑

藤井 大地

いつも見上げている夜空には、秘密が隠されています。流星を巡るドラマ、月に関わる現象、私たちの生活を支える人工衛星まで、夜空の不思議をイラストで解説。



「最新版」図解知識ゼロからのコメ入門 第3版

西川 邦夫

戦後農政と米作りの流れ、米の消費、安全管理などの基本的知識に加え、「令和の米騒動」など最新情勢を加えた改定版。地球温暖化に対応した栽培技術と新品種も収録。



図解でスッと頭に入る2040年問題

広井 良典

団塊ジュニアが65歳以上となる2040年。3人に1人が高齢者、働く世代が2%減、公道の半数以上が老朽化するなど複雑な社会構造の変化を、図解で多角的に解説。

図書館へ行こう

スマホ用　インスタグラム

新刊紹介

魔入りました!入間くん　悪魔のなぞなぞ／西修
こども72時間サバイバル防災／片山誠
こども道路交通法／山崎聡一郎
天国にいちばん近いどうぶつ図書館／藤咲あゆな
恐竜少年／結城熊王
オオカミさんのおきゃくさん／鹿毛トモタロウ
おしょくじちゅう　ごめんあそばせ／はらぺこめがね
AI時代に自分の頭でどう考える?／池上彰
日本の絶景500／パイ インターナショナル
ひとりで楽しむ鉄道旅　おいしい!観光列車篇／やすこーん

横川図書室



冬のおはなし会

- 日時＝12月5日(土) 午前10時～11時30分
- 場所＝横川図書室
- 内容＝紙芝居、絵本の読み聞かせ、図書室内探検など

問＝横川図書室 ☎(72)1596

国分図書館

冬のおはなし会 ほるとの森

- 日時＝12月12日(土) 午後2時30分～3時
- 場所＝メディアセンター鑑賞室
- 内容＝読み聞かせ、紙芝居、パネルシアターほか

問＝国分図書館 ☎(64)0918

福山図書室



おはなしフェスタ

- 日時＝12月13日(日) 午前10時～正午
- 場所＝福山公民館
- 内容＝本の展示、おはなし会、演奏会

問＝福山図書室 ☎(56)2026

隼人図書館 休館のお知らせ

蔵書点検のため、次の期間図書館を利用できません。

- 期間＝11月16日(月)～20日(金)

※休館中の予約図書の受け取りや返却は貸し出しロッカー・返却ポストを利用ください。

問＝隼人図書館 ☎(43)7574

福山図書室 休室のお知らせ

蔵書点検のため、次の期間図書室を利用できません。

- 期間＝12月1日(火)・2日(水)

※休館中の予約図書の受け取りや返却は貸し出しロッカー・返却ポストを利用ください。

問＝福山図書室 ☎(56)2026

イベント名	日時[対象]	場所
ほるとの森おはなし会	11月28日(土) 14:30～15:00	国分図書館
幼児と小学生のためのおはなしのへや(りんごの木)	12月5日(土) 10:30～11:30	
赤ちゃんとわらべうた・えほんのへや(りんごの木)	12月7日(月) 10:30～11:30	
あなたも編集者!ウィキペディア編集者になろう(きりしま読書会)	11月19日(木) 17:00～18:30[成人] 問＝池田 ☎090(1874)1086	メディアセンター
おはなしの部屋	12月4日(金) 11:00～11:30[赤ちゃん] 12月13日(日) 11:00～11:30[幼児]	隼人図書館
読み聞かせの時間	毎週水曜 11:00～11:20[幼児]	横川図書室
おはなしの時間(紙ふうせん)	12月2日(水) 10:00～10:30	霧島図書室

霧島市立図書館においでください

市内7カ所の図書館(室)で本が借りられます。

国分図書館／☎(64)0918
隼人図書館／☎(43)7574
溝辺図書室／☎(55)0122
横川図書室／☎(72)1596
牧園図書室／☎(76)2714
霧島図書室／☎(57)0316
福山図書室／☎(56)2026

なつかしの映画を観る会

12月

- 時間＝毎週木曜、午後1時30分から(開場＝午後1時)
- 場所＝メディアセンター鑑賞室(無料、予約不要)
- 定員＝20人(入場制限あり)

問＝メディアセンター ☎(64)0919

日	作品名など	
3日	屋根(イル・テット)	1956年・110分
10日	忠臣蔵	1958年・164分
17日	無法松の一生	1958年・105分
24日	紅白が生まれた日	2015年・72分

Readers Voice
Kirishima public relations
2026.11

読者のお便り

読者の皆さんからの声を伝えるコーナーです。



孫がM!LK(ミルク)のファンになり、私もメンバーを覚えました。「今日は吉田さんがテレビに出ているよ」と孫にLINE(ライン)を送るなど会話も増え、この歳になった今、まさかアイドルのおかげでこんなに楽しい毎日を過ごせるとは思いませんでした。吉田さん、そしてM!LKの皆さん、たくさんの笑顔と楽しみをありがとうございます。孫と一緒にずっと応援しています。(こずばぁちゃん80歳)

全国の舞台で活躍する吉田さんが、故郷である霧島市の魅力を語る姿に胸が温かくなりました。温泉や自然の素晴らしさだけでなく、人と人とのつながりや地域に根付いた温かさを大切にされ、華やかな世界に身を置きながらも、育ててくれた故郷への感謝を忘れない姿勢に、多くの人に愛される理由の一端を感じました。吉田さんのように全国へ羽ばたく若者を応援するとともに、いつか故郷に帰ってきたときに「やっぱり霧島はいいな」と思えるまちであり続けてほしいと願います。(hiroxxx47歳)

霧島市からこんなに素敵なアイドルが誕生しうれしく思います。私の25歳の息子も小学生の頃からダンスをしていて、国分夏まつりのダンスバトルに参加していました。もしかしてバトルしたことがあったのかなと、ワクワクドキドキ懐かしく思います。これからも霧島市&吉田仁人さんをきっちえスト。(温泉好きな黄色いアヒル49歳)

県外に住んでいるM!LKのファンです。吉田さんをきっかけに10月に初めて霧島市を訪れ、広報きりしまを読みました。おかげで、一般的な観光サイトでは知ることのできないおいしい食べ物や美しい自然を知ることができました。旅行中お話しした霧島の皆さんはとても温かく、霧島市が大好きになりました。また訪れたいと思います。(きらめき醤油25歳)

霧島市出身で、現在は結婚して長崎に住んでいます。10月号の表紙が子どもたちの応援する吉田さんということで、霧島市に住む母が、少しでも早くと、長崎まで高速バスで広報誌を持参してくれました。おかげで母とゆっくりした時間を過ごすことができました。子どもたちも自分のルーツがある霧島市をもっと知りたいと思うようになり、吉田さんが与えた影響は老若男女問わず、とても大きなものだと思います。(くママ42歳)

▼10月号では、市内外からかつてない大きな反響があり、750通を超えるお便りを頂きました。吉田さんに関することはもちろん、地域医療の特集やまちの話題など隅々まで読んで感想を届けてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

文章は誌面の都合上、調整させていただくことがありますので、ご了承ください。

今月の絵手紙



吉永いつえさん(国分)

絵手紙を募集しています。住所、氏名、電話番号を明記して秘書広報課まで郵送ください。

本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんの声をお寄せください。お便りはとじ込みのはがき、市ホームページからお送りください。

◎秘書広報課にお便りをくださった方の中から抽選で、「窪徳農園」より「ノンフライ芋チップス」を10人にプレゼント。応募締め切りは11月24日（火）必着です。
※当選の発表は、賞品（引換券）の発送をもってかえさせていただきます。

←市ホームページからもプレゼントの申し込みができます。

PRESENTS 11 「窪徳農園」の紅はるかで作った「ノンフライ芋チップス」を10人にプレゼント



広報きりしま10月号の「次世代農家探訪（vol.23）」で紹介した窪徳農園が、鹿児島市の洋菓子店「Patisserie（パティスリー） Tie（ティー） Tabira（タビラ）」と開発した商品、紅はるかの「ノンフライ芋チップス」を10人にプレゼントします。紅はるかを薄くスライスし、油を一切使わずに焼き上げることで、甘み、香りを残したままパリパリ食感に仕上げたコラボ商品です。ぜひこの機会にお楽しみください。

※読者プレゼントを提供してくださる方を募集しています。秘書広報課広報グループ ☎（64）0955 までご連絡ください。

いつでも、どこでも、霧島市の情報を。

より多くの皆さんに市の情報を知ってもらうため、さまざまなツールで情報を発信しています。



↑アプリのダウンロードはこちらから。フィーチャーフォンは通知機能のみ利用できます

Android iOS Lifevision Lifevision アプリのアイコン

きりしま防災・行政ナビ

霧島市ホームページ
観光や子育て、移住定住情報、イベントカレンダー、行政情報など情報満載。

霧島市Facebook
市の公式フェイスブック。「いいね」をして市からの最新情報をキャッチしてください。

YouTube動画配信
動画共有サイトYouTubeで霧島市が公開している動画を見られます。

きりしまWAGON（Facebook）
霧島市を好きになってもらうために霧島市の魅力を発信しています。

マチイロ（広報誌電子版）
発行日に広報きりしまがスマートフォンやタブレットへ自動配信されます。

霧島市X
市の公式エックス。フォローをすると市からの新着情報が届きます。

◎人口／121,821人（+13） ◎世帯数／63,476世帯（+42）
• 男性／59,156人（-13） • 女性／62,665人（+26） • 出生63人 • 死亡115人 • 転入331人 • 転出262人 （令和８年10月１日現在）



縄文の森に秋の彩り（国分上野原縄文の森）
令和7年12月9日 午後0時38分

今月の表紙

約1万600年前の国内最古・最大級の定住集落跡である、国史跡「上野原遺跡」を保存・活用した上野原縄文の森。展示館・遺跡保存館などの見学エリアや火おこしなどの縄文体験ができる体験エリアがあり、秋には復元された竪穴住居と赤や黄色に色づく紅葉が織りなす美しい景色を楽しめます。縄文時代を学びながら、秋の自然を満喫。太古のロマンを感じてみませんか（徳重）

【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ18～55㎜・F3.5
1/320秒 F6.3 ISO160

EDITOR'S

北は北海道から南は沖縄まで、10月号に全国から反響がありました。霧島を訪れる県外の方も続々と増えています。吉田さん推しの方、ぜひ霧島の秋も「イイじゃん」と推しをお願いします。霧島山などの紅葉、黒酢、温泉、新米、紅はるか。霧島は、秋も推しどころ満載です（徳重）

吉田さんへの委嘱状交付式が行われた鹿児島神宮では、交付式の時の写真やサイン、吉田さんへ贈られた工芸品などが展示されてます。吉田さんも七五三で訪れた思い出の場所・鹿児島神宮。皆さんもお宮参りや厄払いなど、人生の節目に訪れてみてはいかがですか（久木野）

ドローン減災士の中村さんが見せてくれた、分厚いテキスト。家族の応援を受けて、学業と両立しながらひたむきに勉強されたのを想像し、合格した時の喜びはひとしおだったのではと思います。同じ中学3年生の頃の私は、分厚い週刊少年ジャンプを熟読していました（東）

10月号発行後、広報誌で初めて霧島市の存在を知った多くの方が、吉田さんのインタビューだけでなく、特集記事や給食通信、農家探訪などに感想を寄せてくださり大変感動しています。今後も引き続き読んでいただけるよう、気を引き締め直して地道に頑張ります（濵田）

市長コラム 中重真一

隼人駅東西自由通路

今月から、隼人駅東西自由通路の供用が開始されました。

これまで隼人駅は、西側にのみ出入口があり、東側へは踏切を渡るため、大きく遠回りをしなければなりませんでした。本通路の完成により、駅東西が歩行者ネットワークで結ばれ、駅東口側の新たな開発エリアと西側の既存市街地の回遊性向上と機能強化が図られたほか、通学・通勤の利便性も大きく高まりました。

また、国道223号につながる東口の道路も供用開始したことから、送迎の車両も分散し、近隣の道路の渋滞緩和も期待されます。

わが家も、駅を利用する長男の送迎を、隼人塚前の踏切を越えていつも行ってきました。現在は、踏切をまたぐことなく、東口までの送迎に変わり便利になりましたが、高校3年生の長男の送迎は残り数カ月。中学2年生の長女の進学先まで勝手に想像を膨らませています。

私も高校時代は特にお世話になった隼人駅。これからも家族でお世話になります。

郷土への扉

The gateway to local history

空を飛ぶ夢

今から102年前の大正13（1924）年10月17日、天降川の河口付近で、珍しいイベントが行われました。国分出身の本田稲作（ほんだいなさく）が、飛行学校を開校するために行った飛行場開きです。

飛行場開き

飛行場開きには、村長、郡長といった来賓をはじめ、地元の在郷軍人や婦人会員、青年団員、小学校の児童など、人垣ができるほどの見物客が詰めかけたといわれています。当時、飛行機はまだ人々の生活になじみのあるものではなく、東京や大阪でようやく郵便飛行が始まったばかりでした。空を飛ぶ姿を間近で見ることができるのは、まさに一大イベントであったことでしょう。

式典の後、稲作所有の複葉機（翼が上下2枚ある飛行機）が登場し、公開飛行が行われました。1回目は観客の上空を旋回する試験飛行でしたが、2回目の飛行では稲作が上空で翼の上を歩き、3回目には飛行中に縄ばしごでぶら下がるなど、曲芸飛行を披露。4回目の飛行では、高度千（メートル）からの木の葉落とし（機体を左右に揺らしながら降下する動き）を見せて拍手喝采を浴びましたが、降下中に機体の一部が海面に接触し、そのまま海上に不時着。現在の霧島市域で初めての飛行場開きの日は、初めての航空機事故の日にもなってしまいました。幸い、搭乗していた稲作の友人2人のパイロットは、船で見物していた人々が救助し、その中に↑いた医師の応急処置を受けて事なきを得ました。

少年の夢

稲作が飛行機に夢中になったのは、まだ少年の時でした。日本各地で曲芸飛行を行い人気を博したアメリカ人飛行家アート・スミスが、大正6（1917）年8月7日に、鹿児島市の天保山で曲芸飛行を行いました。これを見物していた稲作は、すっかり飛行機の魅力にとりつかれてしまったのです。

大正9（1920）年、16歳になった稲作は、群馬県の中島飛行機製作所に入所し、働きながら飛行機について学び始めました。大正11（1922）年には東京の小栗飛行学校に入学し、本格的に操縦技術を学び始めました。

ところが翌年、関東大震災が発生し、小栗飛行学校も大きな被害を受けました。それでも稲作は場所を変えて飛行訓練を続け、三等飛行機操縦士の免許を取得すると、世情が不安定な東京を後にして、故郷に飛行学校を作る決断をしたのでした。賛同したパイロット仲間たちと準備を重ね、飛行場開きを迎えた時、稲作は弱冠20歳でした。

夢のあと

飛行場開きの事故などで飛行機を失った稲作は、再び飛行機を入手し、本格的に飛行学校を開校。十数人の若者が飛行訓練を行いながら、メンバーの郷土訪問飛行や、ビラをまく宣伝飛行、落下傘降下など、活発に活動しました。

しかし、大正15（1926）年、貸し出した飛行機が壊れ、その後は飛行機を入手できず、飛行学校は存続できなくなりました。その後、稲作が飛行機の世界に戻ることはありませんでした。

かつて本田飛行場があった干潟は埋め立てられ、今その面影はありません。しかし、約100年前、そこは確かに稲作たち若者が夢を追って翔（か）け巡った場所だったのです。

（文責＝堀之内）



本田飛行場があった辺りを、天降川対岸から望む

広告

運転免許のことなら

令和8年10月31日から
令和9年 3月31日まで

学生限定！

空港自動車学校！

※無料自宅送迎あり（但し、自宅送迎できない地域あります）
※オンライン学科あり
※四輪専用コースあり

下記料金に
教習チケット3時間分無料
ついてきます！

普通AT　288,750円（税込）
準中型　364,980円（税込）

※ 仮免許証申請・交付代2,900円が別途必要となります。
※ 料金は、税込・初回検定代込・学生割引後の料金となります。

心配な方は「安心プラン」もご案内しています！



【空港自動車学校での普通MT自動車免許取得カリキュラムの変更について】

今までは…
普通MTで卒業し、免許取得

これからは…
普通ATで卒業後、MT車で限定解除教習 → MT車による技能審査合格後 → 免許試験場で適性試験/学科試験に合格し、普通MT免許取得!

お気軽にお問い合わせください。

【法改正情報】
令和8年4月1日から準中型仮免許及び普通仮免許の年齢要件が18歳から17歳6ヶ月に引き下げられました。時期によって最適な入校タイミングが異なってきますので、詳細はお気軽にお問い合わせ下さい。
ただし準中型免許及び普通免許の取得年齢は引き続き18歳なので、18歳より前に運転免許試験に合格した場合でも、18歳になるまでは免許を取得することはできません。

【空港DS講習センター】フォークリフト運転技能講習 予約受付中!
講習日程などの確認は フォークリフト　空港 で検索





ご入校を心よりお待ちしています。
空港自動車学校　☎0995-42-8583
空港DS講習センター　☎0995-55-8181

■発行／〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 TEL／0995-45-5111(代)
■ホームページ／URL http://www.city-kirishima.jp ■メールアドレス／E-mail:info@city-kirishima.jp
■編集／秘書広報課 TEL／0995-64-0955 FAX／0995-64-0934 ■印刷／㈱国分新生社印刷